

同窓会

同期会だより

花村磯男 (S38 年卒)

記録づくめの猛暑だった暑さも収まり、秋の深まりゆく平成 22 年 11 月 11 日 (木) ~ 12 日 (金) に、節目の 15 回目の昭和 38 年 3 月卒業の関東地区同期有志の湯河原への一泊旅行が行われた。

関東と郷里静岡を含め男子 30 名女子 7 名が湯河原温泉 (ホテル四季彩) に集った。宴会までのひと時は、ゆつくり温泉に浸るもの、ホテル沿いの川辺を散策するもの待ち切れず盃を交わすものあり、6 時よりの大宴会に移った。まず仲間が病没されたとの訃報あり、同君のご冥福を祈り黙とうをささげた。今回は皆の身体を配慮してか椅子での宴会を楽しんだが、すぐに 47 年前タイムスリップし各テーブルで尽



湯河原のホテル四季彩前に集合した S38 年卒同期

きぬ話で盛り上がりみせ、締めは恒例杉本君のエールで校歌斉唱でお開きとした。二次会は幹事部屋に移り、静岡磯部君差し入れの駿河湾産とりたての生シラス、桜エビを肴に再度旧交をあたためた。また別室カラオケ会場ではのど自慢仲間が遅くまで楽しんだが、中にはプロ顔負けの熱唱に周りの客人をうならせる場面もあった。翌日も小春日和の好天の中、25 名が真鶴岬散策に向かい、岬周辺の高低差のある道と海岸付近は足場の悪いところもあったが、年相応の歩きで全員怪我もなく、海辺では潮の香りの心地よい空気を満喫した。昼は近くの船宿に移り、海の幸を肴に小宴会となった。仲間一人が食堂の幼子を見つ

てあやしていた姿は、まさに好々爺そのものであった。とにかく楽しい 2 日間を過ごし次回への再会を約し、真鶴駅西と東で別れを惜しみつつ散会となった。末筆ながら、この旅行を取り仕切ってくれた幹事には心より感謝したい。20 回に向け、来年も多くの参加を期待する。

また、平成 23 年 4 月 9 日 (土) には、静岡のクー

ポール会館で静岡主催の同期会が開催され、関東地区からも 8 名が参加し、総計百名と盛大な同期会となった。

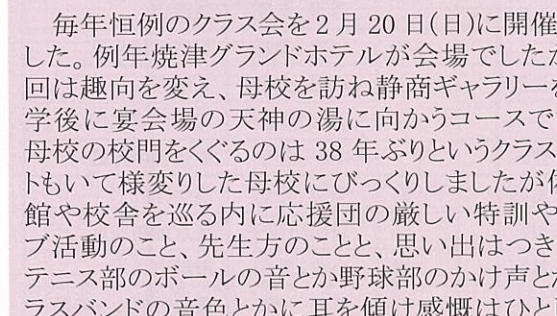
物故者 38 名と東日本大震災の被災者への黙祷から始まり、約 50 年ぶりの旧友が相互に行き交いながらの懇親を楽しみ、最後は全員が肩を組み、懐かしく応援歌第 3、校歌斉唱、エールと盛り上がった。まさに「一瞬にして 静岡時代に戻るあの不思議さ」(柴田倫子作) でした。

なお、同期会開催前に母校ツアーを行い、50 年の歳月を改めて感じました。クラブ活動をしていた在校生が、元氣よく「こんにち

は」と挨拶をしてくれたことも印象的でした。また当日大震災の義援金募集が行われ、被災地に贈られた。

(鈴木一晴記)

S48 年卒 事務科クラス会



及川のり子 (S48 年卒)

毎年恒例のクラス会を 2 月 20 日 (日) に開催しました。例年焼津グランドホテルが会場でしたが今回は趣向を変え、母校を訪ね静岡ギャラリーを見学後に宴会場の天神の湯に向かうコースです。母校の校門をくぐるのは 38 年ぶりというクラスメートもいて様変りした母校にびっくりしましたが体育館や校舎を巡る内に応援団の厳しい特訓やクラブ活動のこと、先生方のこと、思い出はつきず、テニス部のボールの音とか野球部のかけ声とかブラスバンドの音色とかに耳を傾け感慨はひとしおでした。静岡ギャラリーは 32 年卒業の版画家海野光弘さんの作品を展示しています。何となく郷愁をさそう作品は素晴らしく目を奪われました。お迎えのバスに乗り込み、うしろ髪引かれつつ母校を後に一行は天神の湯に向かい、旧交をあたため、お湯につかって温まり、身も心もポカポカの日でした。次回も宴会だけでなく静岡をもっと知る企画で同級生と会えたらと思います。芝仁太郎先生もお元気で毎回参加して下さい。先生に昔の話を伺うのも楽しみのひとつです。

我六十七期同期会は百十年に当たる平成二十年六月の同窓会総会の当番幹事学年として記念式典

来賓として吉永校長・平野同窓会長・赤石硬式で散会しました。

第 67 期 (S41 年卒) 同期会

関東支部から 17 名参加

67 期同期会代表幹事 朝比奈 潔

も合わせて見事に開催する事が出来ました。これも稲葉卓一代表幹事の卓越した指導力・統率力のたまものでした。それから僅か四カ月で彼が急逝し、大きな悲しみに包まれました。それから二年、三年ぶりに彼の命日の平成二十二年十月十六日に私の経営する新築したての藤枝・小杉苑に於いて、同期会を開催することになりました。当日は稲葉君の奥様千鶴子夫人を特別ゲストにお招きし、彼の遺影を正面に飾り、この間に亡くなられた多くの同級生に対し黙祷、ご冥福をお祈りしました。我々の同期会は、代表幹事の稲葉商店社長稲葉卓一君の存在なくしてはありえず、又幹事の澤村博君の裏方に徹した連絡係に依るもの大です。五年後は卒業して五十周年を記念して同期会を開催しようとして再会を誓い合いました。